

ノリ養殖環境速報 KO-02-06号 (大阪湾)

発行 令和3年 3月 24日
 兵庫県水産技術センター(078-941-8601)
 兵庫のり研究所(078-942-1531)

3月23日に行った調査の結果をお知らせします。
 水温は11.1~12.9℃で、昨年同期より1℃程度低めながら上昇傾向がみられています。陸水の影響を受ける湾奥部は塩分が低く、南西部が高くなっています。栄養塩のうち、窒素(DIN)は神戸市地先で0.8~2.2 $\mu\text{g-at/L}$ 、淡路東浦地先で0.6~1.3 $\mu\text{g-at/L}$ 、リンは神戸市地先が0.14~0.31 $\mu\text{g-at/L}$ 、淡路東浦地先で0.16~0.22 $\mu\text{g-at/L}$ と、前回調査(3/4)と同レベルながら、降雨の影響でやや上昇しています。珪藻プランクトンは、湾奥から大阪府沿岸、神戸市地先で多くみられます。その他の小型珪藻やコスキノディスクス、ユーカンピアは少なく、散見される程度です。
 今年度のノリ養殖環境情報(大阪湾)は今回をもって終了します。今後はのり研究所発行の漁場環境情報をご覧ください。



